

「INFOSS 情報倫理」の受講について ～ 情報ネットワーク社会に必要な知識 ～

INFOSS 情報倫理は、筑波大学の情報セキュリティ教育の一環として導入した自習用の e ラーニング教材です。学内ネットワークや情報システムを利用する上で、また、現代の情報化社会を生きる上で必要な知識を得ることができます。

【注意事項】

新入生、及び 2017 年度からのリニューアル版を受講していない在學生は受講が必須です。

＜受講方法＞

1. 筑波大学の e ラーニングシステム manaba (<https://manaba.tsukuba.ac.jp>) にアクセスし、UTID-13 (学生証裏に記載された 13 桁の番号) または UTID-NAME (「小文字の s」+「学籍番号の下 7 桁」とパスワードを入力して、ログインしてください。インターネットが利用できる環境であれば、どこからでも受講することができます。



2. マイページのコース一覧に表示された「INFOSS 情報倫理学生用 (2020 年度版)」をクリックしてください。



3. コースを受講して、修了テスト 1～5 に解答してください。

- ◆ 教材には、「日本語版」「English Version」があります。左側のメニューから学習したい章をクリックして、学習してください。
- ◆ 修了テストは、1 から順に回答してください。修了テスト 1～5 は 60 点以上で合格となります。



4. 修了テストに合格したら、「情報の盗難等を防ぐチェック」に回答してください。回答には修了テスト 1～5 に合格している必要があります。

5. 「情報の盗難等を防ぐチェック」の状態が「合格済み」となっていれば、受講完了です。



問合せ先：情報環境機構（学術情報部情報基盤課）

Tel：029-853-2077

Email：oii-security@oii.tsukuba.ac.jp

■ 情報環境機構サイト-e ラーニング教材「INFOSS 情報倫理」の受講について
<https://oii.tsukuba.ac.jp/infoSS/>

